

モニターアーム (EEX-LAF01シリーズ) 組立説明書

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

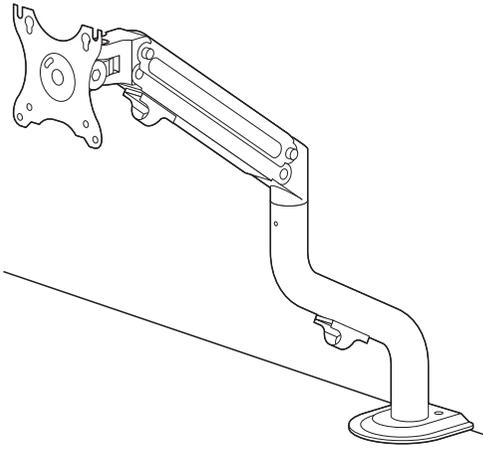
Ver.1.0

組立説明書は大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

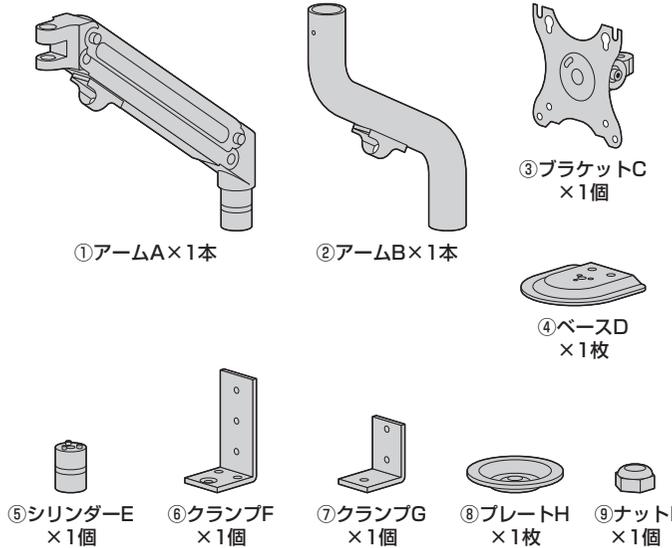
<用意していただくもの>
プラスドライバー、毛布、
手袋 (組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

完成図

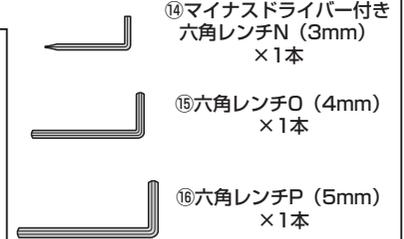
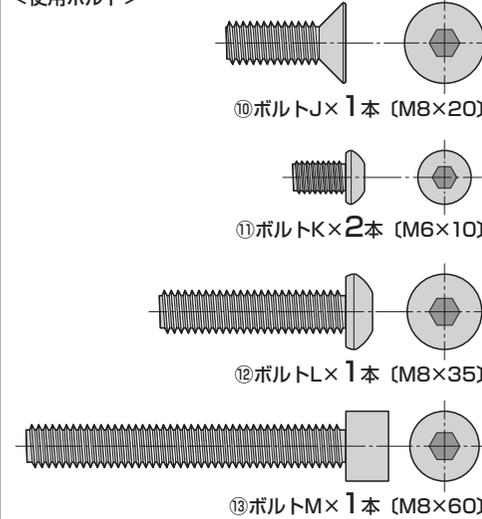


組立て部品

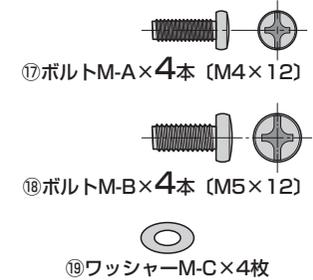
※部品の欠品や破損があった場合は、品番 (EEX-LAF01BK など) と下記の部品番号 (①~⑩) と部品名 (ナット など) をお知らせください。



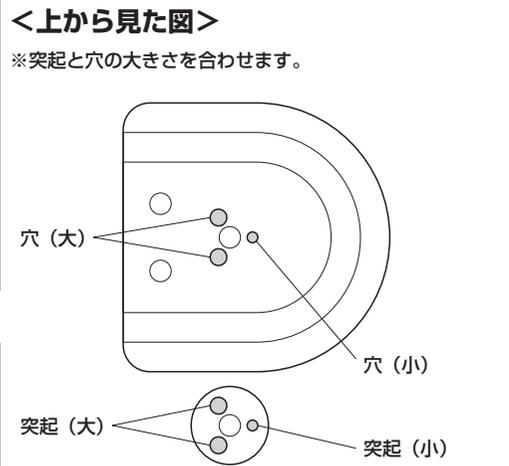
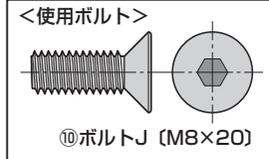
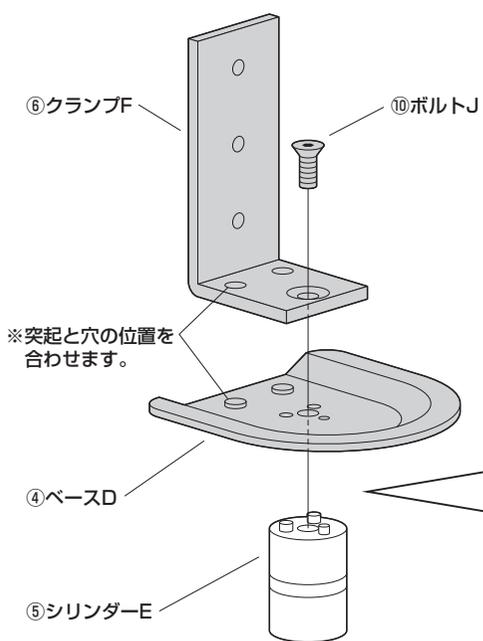
<使用ボルト>



<ディスプレイ取付け用ボルトセット>

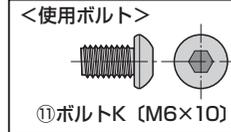
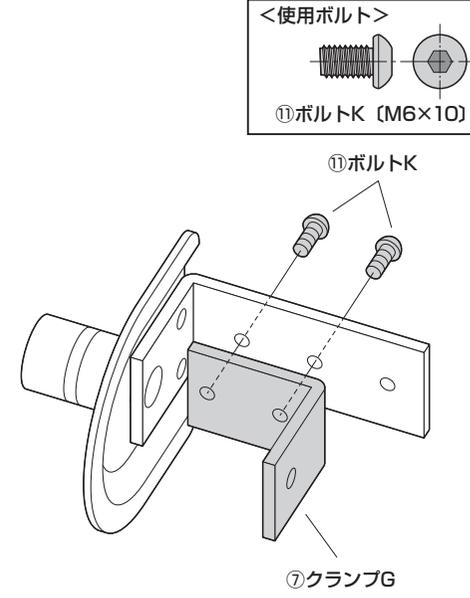


1. シリンダー E にベース D とクランプ F を取付けます。

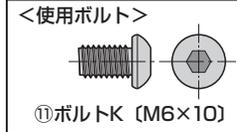
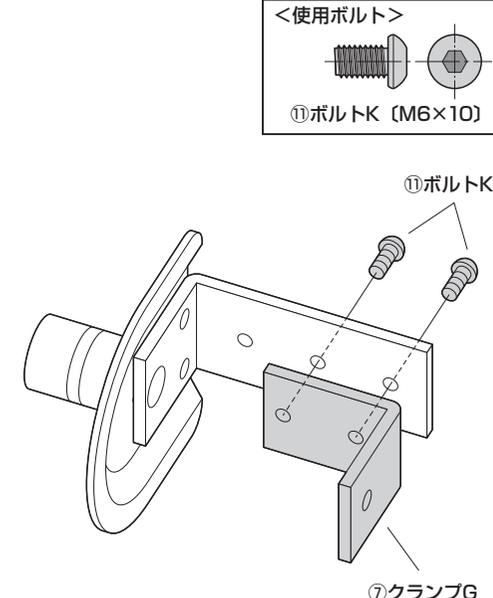


2. クランプ G を取付けます。

<天板の厚さ 10~45mm の場合>



<天板の厚さ 45~80mm の場合>

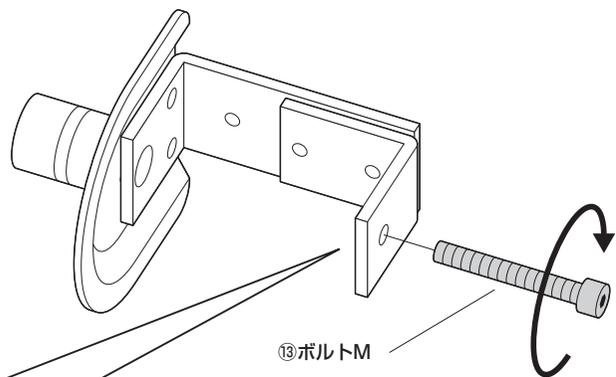
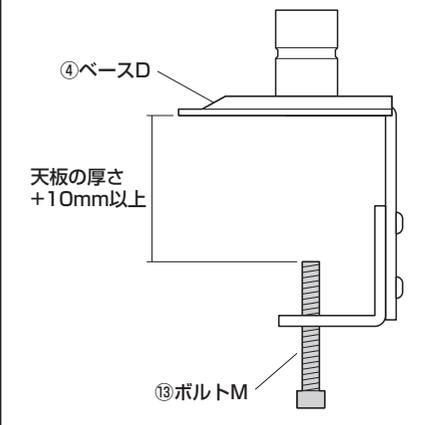


3. 天板に取り付けます。

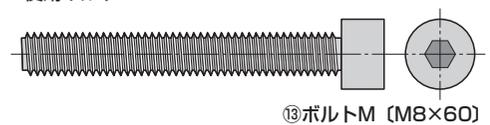
① ボルトMを取付けます。

<横から見た図>

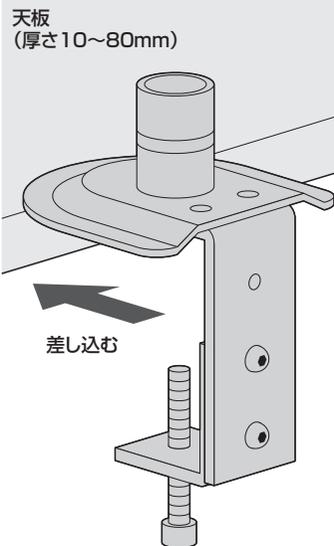
※ベースDとボルトMの間に、天板の厚さ+10mm以上の隙間がある状態にします。



<使用ボルト>



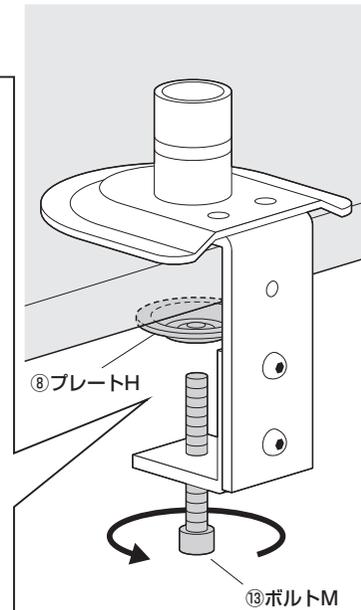
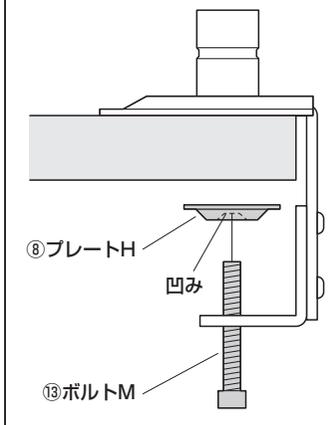
② デスクなどの天板に差し込みます。



③ プレートHを挟みながらボルトMを締め付け、固定します。

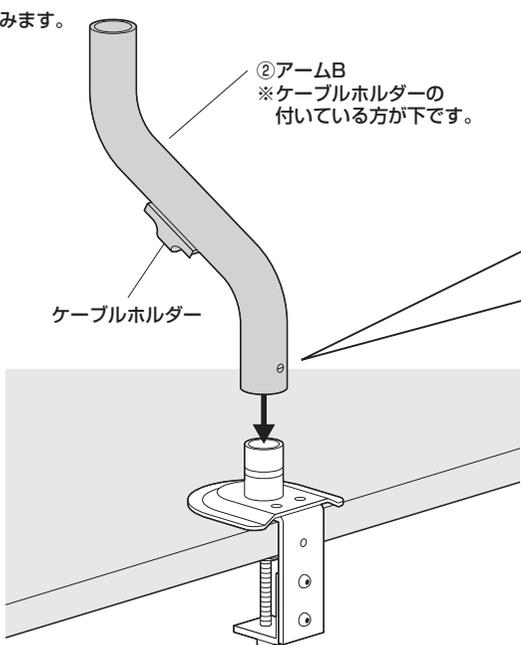
<横から見た図>

※プレートHの凹みにボルトMの先端を合わせます。



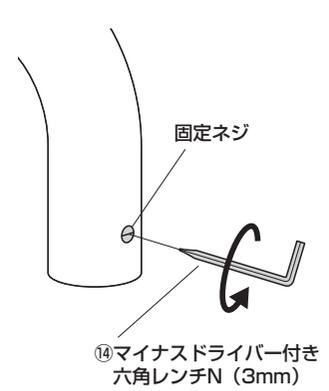
4. アームBを取付けます。

① アームBを差し込みます。

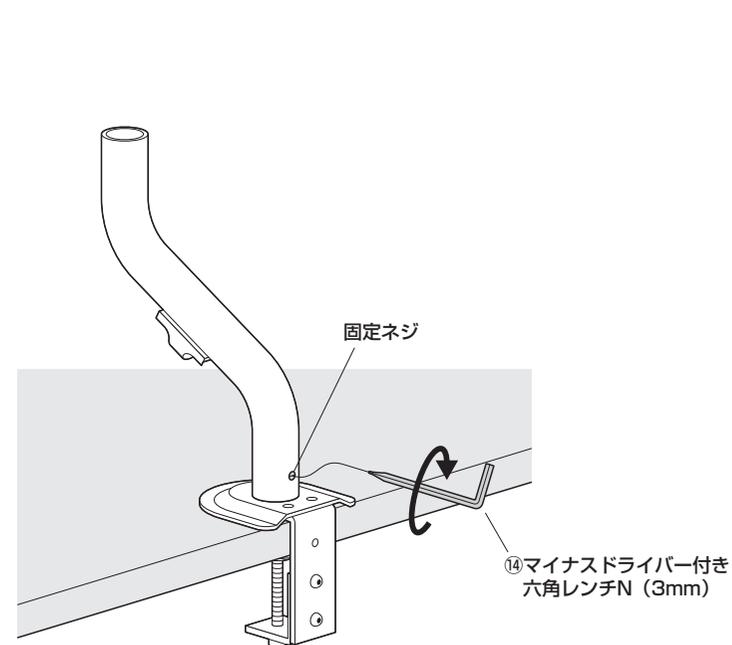


②アームB
※ケーブルホルダーの付いている方が下です。

※あらかじめ固定ネジをゆるめます。

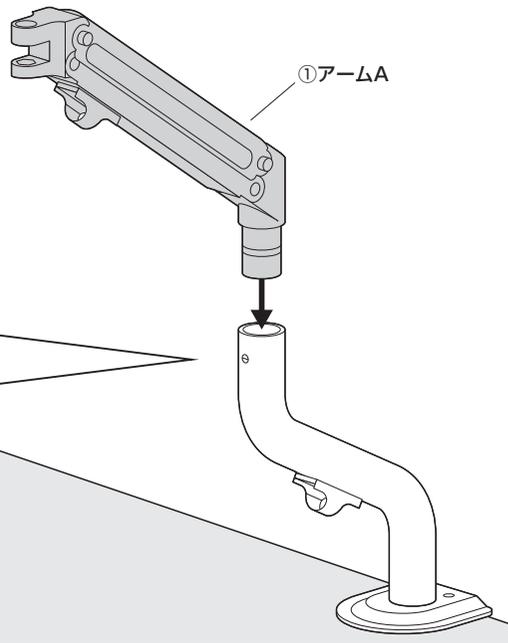


② 固定ネジを締め付けます。

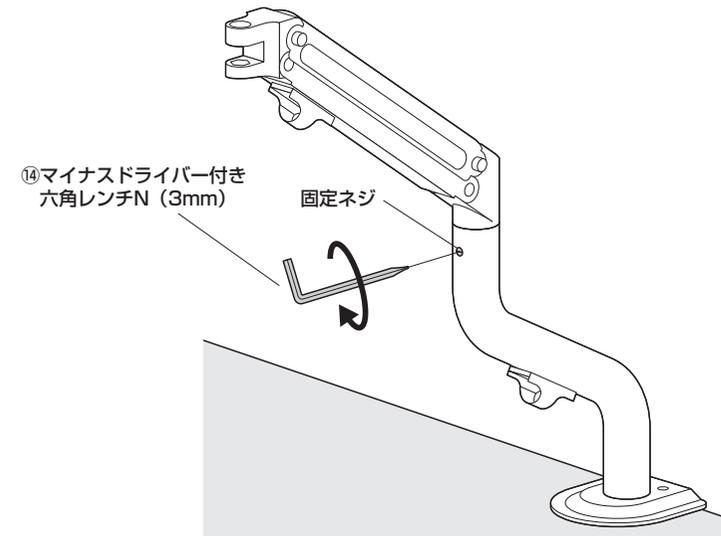


5. アーム A を取付けます。

① アーム A を差し込みます。



② 固定ネジを締め付けます。

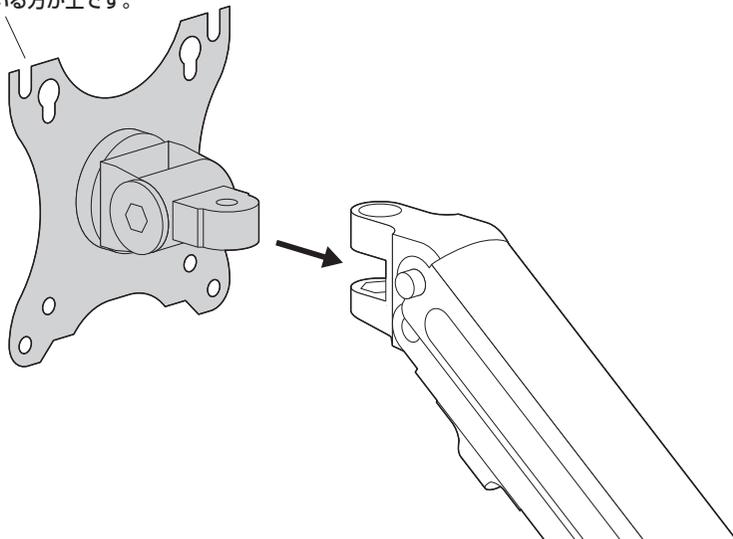


6. ブラケット C を取付けます。

① ブラケット C を差し込みます。

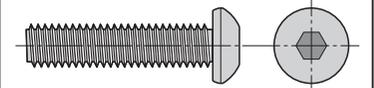
③ ブラケット C
※開いている方が上です。

上
↑



② ボルト L とナット I で固定します。

<使用ボルト>

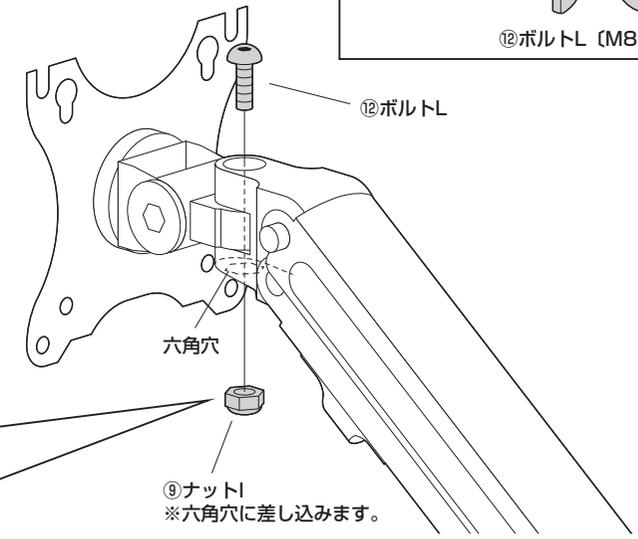


⑫ ボルト L

<横から見た図>

⑨ ナット I
※丸い方が下です。

下
↓



7. ディスプレイを取付けます。

①ディスプレイに2本のボルトを取付けます。

<注意>

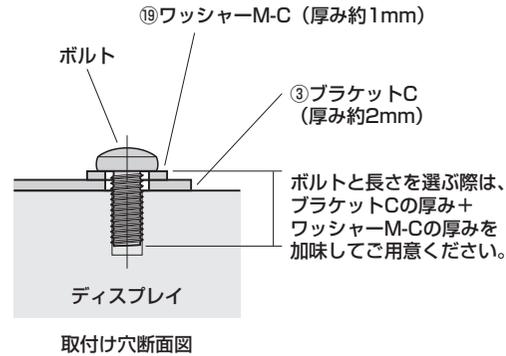
- ・毛布などを下に敷き、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。
- ・ディスプレイに付属しているスタンド類は取外してください。スタンド類の取外し方法はディスプレイの取扱説明書をご参照ください。

<ボルトの太さ、長さに関する注意>

- ・ボルトが太すぎたり、長すぎたりするとディスプレイを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの太さ、長さは各ディスプレイによって異なります。必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどをご確認の上、適切な太さ、長さのボルトを使用してください。
- ・付属のボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切な太さ、長さのボルトをご用意ください。

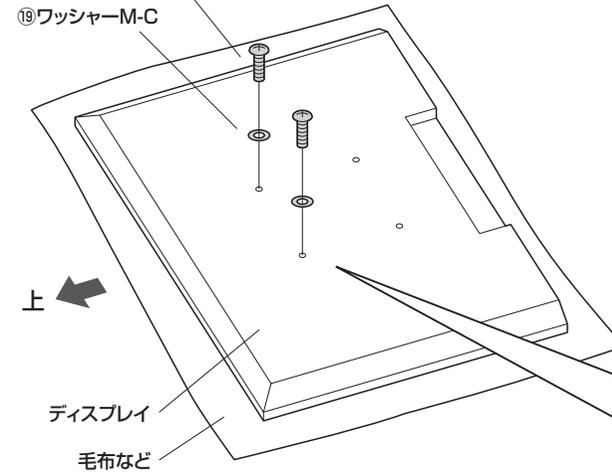
ボルト選定時の注意

※付属のボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。



①7ボルトM-A
または
①8ボルトM-B
※上側の2ヶ所に取付けます。

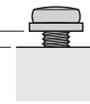
①9ワッシャー-M-C



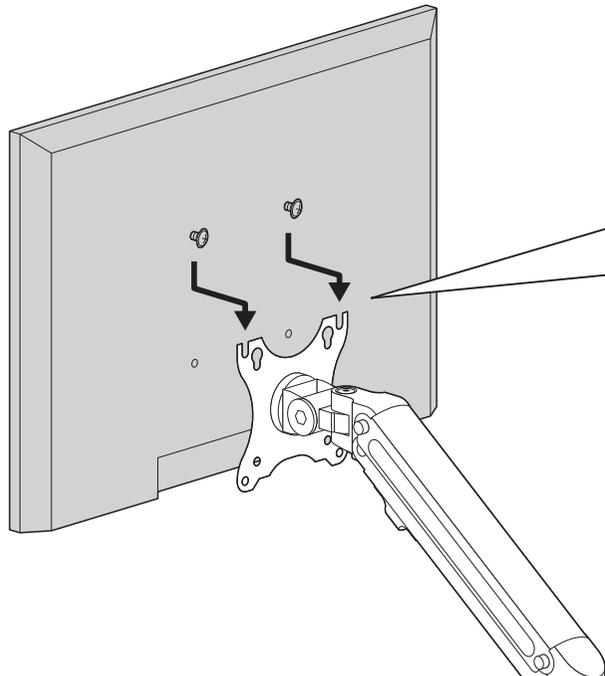
<横から見た図>

※ディスプレイとワッシャー-M-Cの間に3mm以上の隙間がある状態にします。

3mm以上

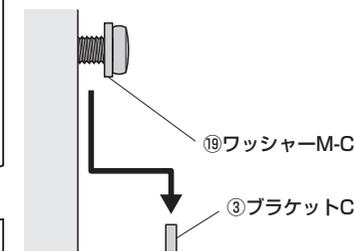


②ブラケットCに引っ掛けます。



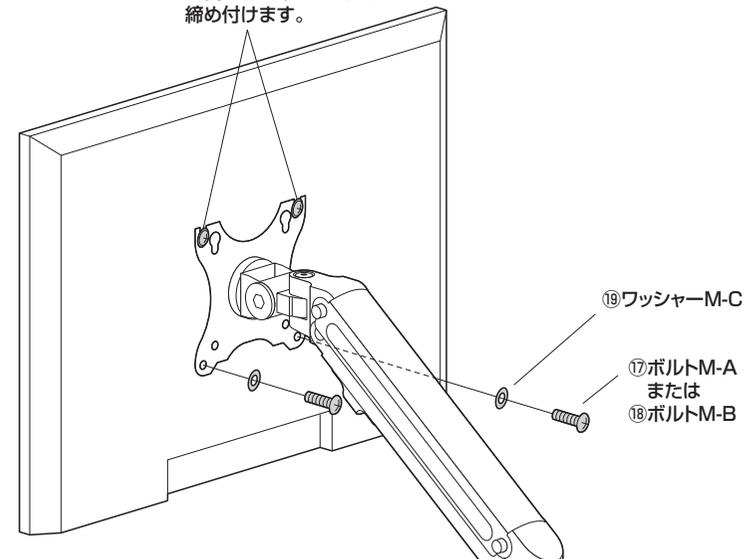
<横から見た図>

※ディスプレイとワッシャー-M-Cの間にブラケットCを引っ掛けます。

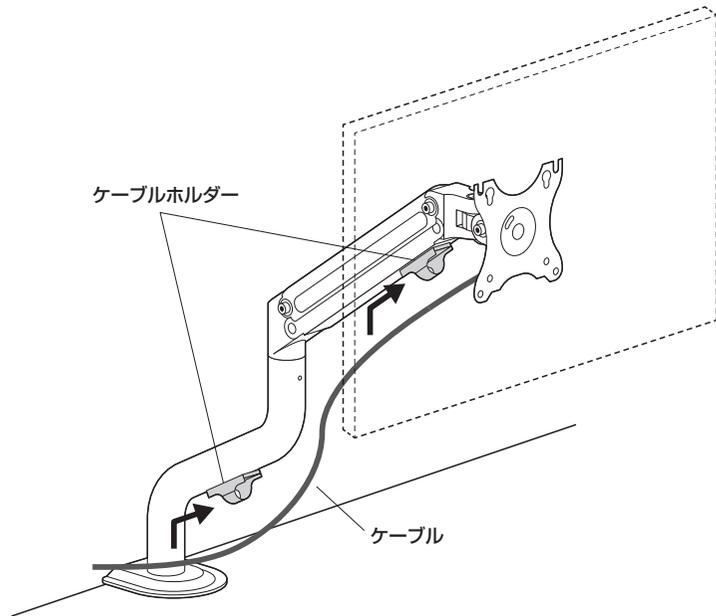


③残りのボルトを取付けて固定します。

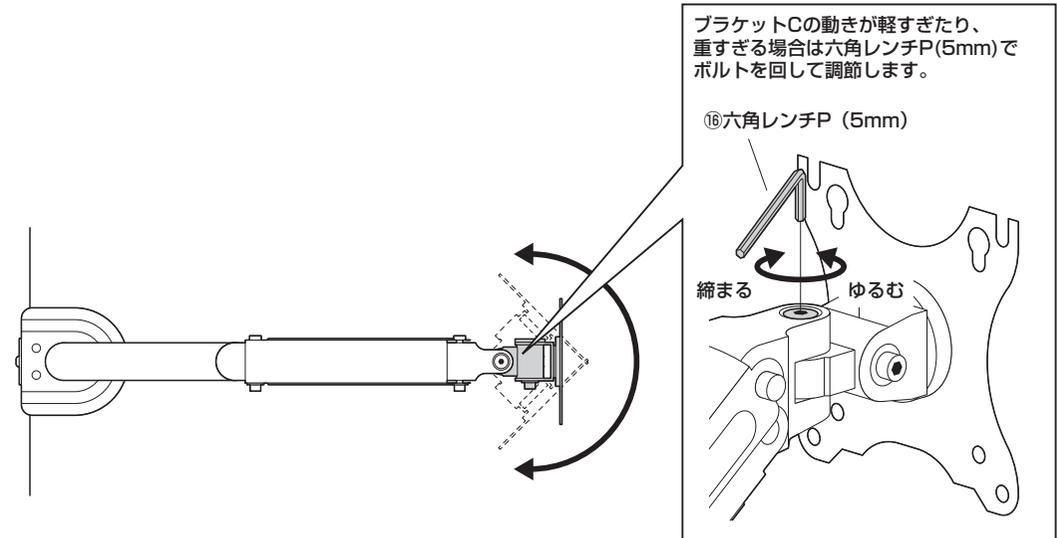
※上側の2ヶ所のボルトも締め付けます。



8. ケーブルホルダーにケーブルを通して完成です。

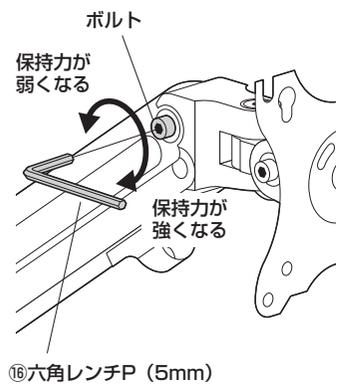


ブラケットの調節方法

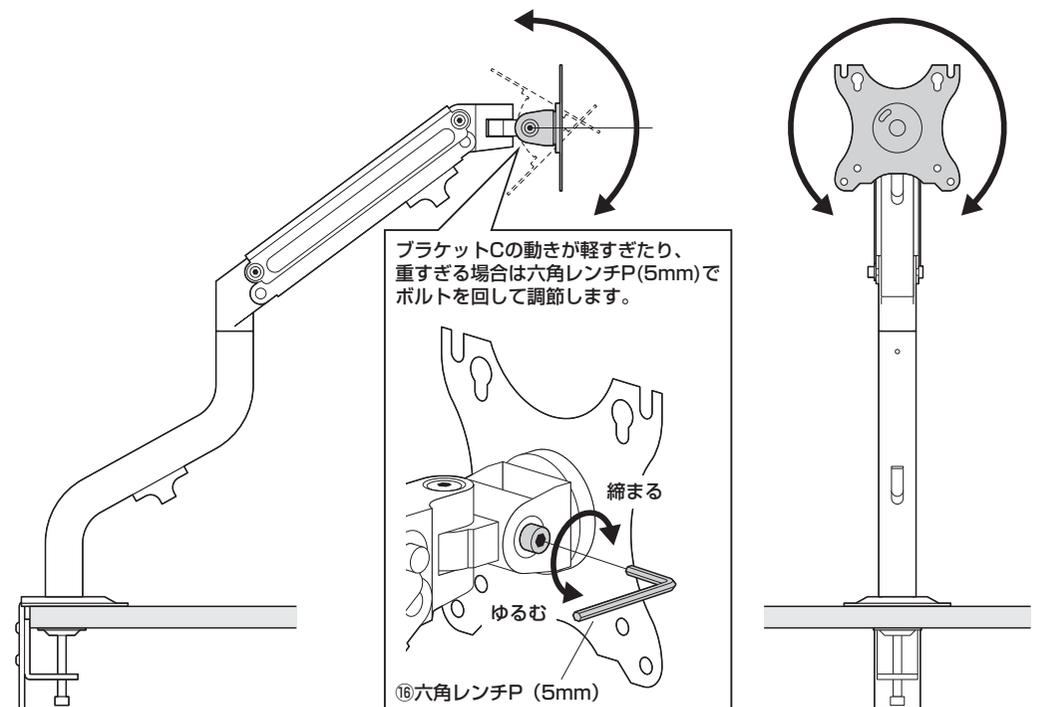
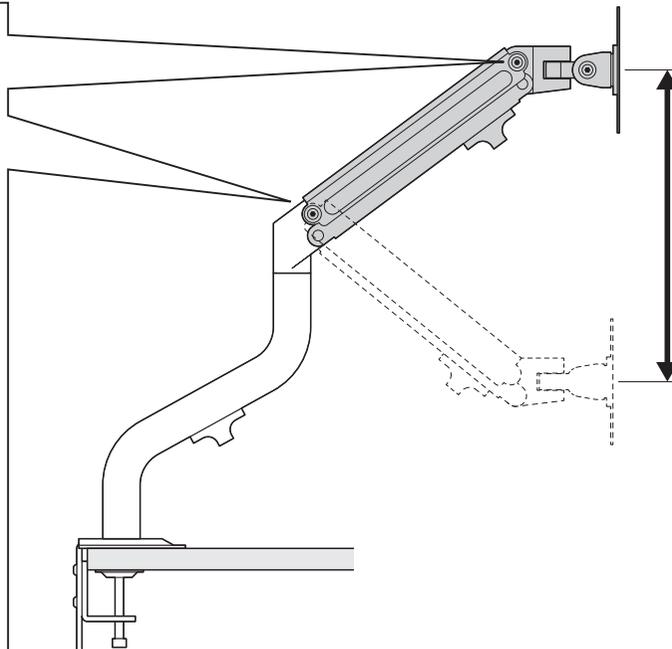


アームの保持力の調整方法

※取付けるディスプレイに合わせてアームAの保持力の調整ができます。アームAのボルト(2ヶ所)を六角レンチ(5mm)で回して調整します。

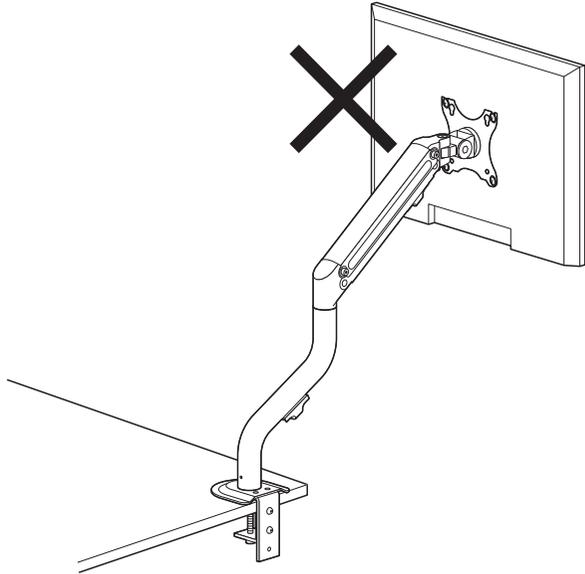


<注意>
ボルトは外さないでください。

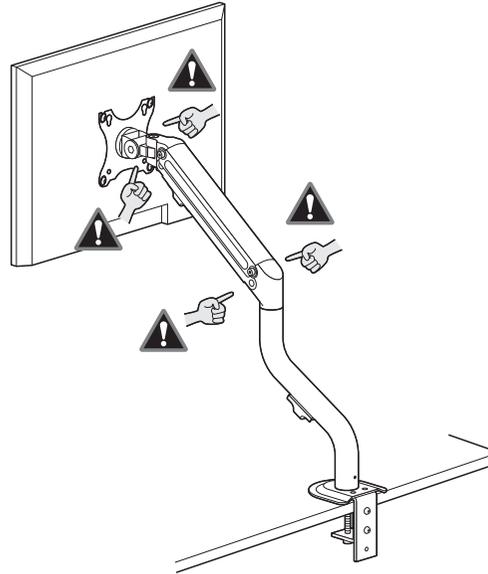


安全の為に注意していただく点

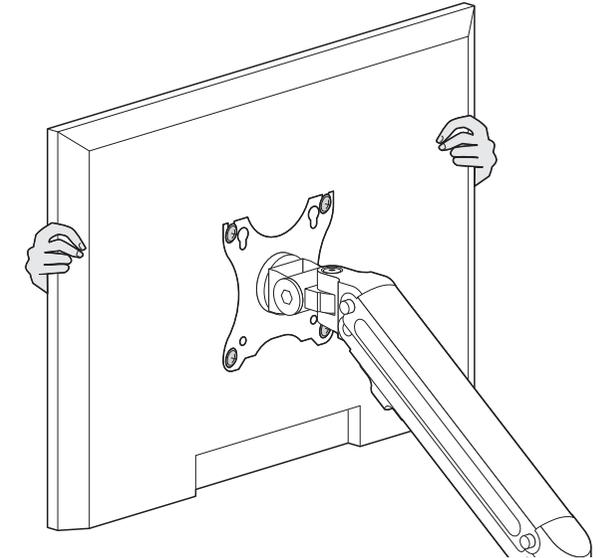
- 落下する恐れがあるので、天板の外にディスプレイが出る状態での使用はさけてください。



- 可動部分で指などははさまないように注意してください。



- ディスプレイの調整は必ず両手で行い、片手での使用はおやめください。



その他

- 各アームに耐荷重を超える機器は取付けしないでください。
- ディスプレイは4本のボルトでしっかりと固定してください。
- 部品を取外さないでください。
- アーム部に物を置かないでください。
- 本製品を取付けた机を移動させないでください。
- 本製品を振動のある場所に設置しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 部品が外れたままで使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- 本製品を高温・多湿となる場所や、ホコリや静電気、油煙の多い場所で使用・保管しないでください。
- 本製品を水などの液体で濡らさないでください。
また、濡れた手で触れないでください。
- お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた事故や直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。